

2011年5月9日

各 位

会社名 : 住友商事株式会社
代表者名 : 取締役社長 加藤 進
(コード番号 8053 東証第一部)
問合せ先 : 広報部長 林 正俊
(Tel 03-5166-3089)

新中期経営計画「^{エフクロス} $f(x)$ 」(2011年度～2012年度)に関するお知らせ

当社は、2011年度から2012年度までの2ヵ年の中期経営計画につき、
添付別紙の通り、策定しましたのでお知らせ致します。

以 上

「 $f(x)$ 」^{エフ クロス} (2011年度～2012年度 中期経営計画)
 ～cross-boundary growth through business model innovation～

2011年度から2012年度までの新中期経営計画である「 $f(x)$ 」^{エフ クロス}(※1)では、10年先を見据えて策定した前中期経営計画「FOCUS'10」の基本方針・諸施策を踏襲しながら、価値創造の経営理念に基づき時代が求めるビジネスモデルへの高度化・転換を「実行(execution)」し、全てのパートナーとともに地域・世代・組織の枠組みを越えた成長を目指します。

(※1)「 $f(x)$ 」^{エフ クロス}のエフは「FOCUS'10」のエフを指しています。また、クロスは「実行」を意味する英語の「execution」のエックスを指していますが、「地域・世代・組織の枠組みを越える成長」を意味する「cross-boundary growth」のクロスの意味合いも込めて、エックスではなくクロスと読みます。

■定量目標・バランスシート計画・モニタリング指標

$f(x)$ における定量目標・バランスシート計画・モニタリング指標は以下の通りです。
 本年3月に発生した東日本大震災の影響など、当社を取り巻く経済環境は不透明な状況にありますが、このような環境下においても「FOCUS'10」で目指してきた価値創造企業にふさわしいビジネスモデルを構築し、2012年度にはリスク・リターン15%以上を目指します。

○定量目標

・連結純利益(※2)	:	2011年度	2,200億円
		2012年度	2,600億円
・リスク・リターン	:	2012年度	15%以上

(※2) 「連結純利益」は、国際会計基準(IFRS)の「当期利益(親会社の所有者に帰属)」と同じ内容です。

○バランスシート計画(2年計)

	リスクアセット	金額
・資産積増(営業債権の増減等含む)	: +3,500億円	+11,500億円
(うち、新規投融资)	+3,200億円	+5,800億円)
・資産売却・削減	: △1,300億円	△11,500億円

○モニタリング指標

・ネットDER	:	1.5倍程度
---------	---	--------

■4つのキーアクション

$f(x)$ では、ビジネスモデルの高度化・転換を実行していきますが、具体的には以下4つのキーアクションを実行していきます。

(1) 現場の中長期ビジョンを「見える化」し、共有する

中長期の視点から議論して課題や戦略を明確化すること、更に、そうした成長戦略を共有することによって、全社の戦略実行のレベル・スピード・質をより向上させていきます。

(2) 戦略的ナリソースマネジメントを加速する

より高い成長性・収益性が期待できるビジネスへ、人材を含めた経営資源の戦略的配分を実現していきます。また、その前提として FOCUS' 10 でも掲げたコンプライアンス等の健全性や効率性の強化にも継続的に取り組んでいきます。

(3) グローバルベースで総合力を深化する

地域組織の基盤を強化し、事業戦略をグローバルベースで展開していきます。また、社内外のネットワークやパートナーの強みを結集して、新たなビジネスを創出していきます。

(4) 全社レベルでの人材マネジメントを強化する

グローバル展開のための要員を確保・育成するとともに、事業戦略と人材戦略を一体的に取り進めて、全社レベルでの戦略的な人材配置を推進していきます。

住友商事グループの経営理念・行動指針

目指すべき企業像

私たちは、常に変化を先取りして新たな価値を創造し、
広く社会に貢献するグローバルな企業グループを目指します。

経営理念

<企業使命>

・健全な事業活動を通じて豊かさと夢を実現する。

<経営姿勢>

・人間尊重を基本とし、信用を重んじ確実を旨とする。

<企業文化>

・活気に溢れ、革新を生み出す企業風土を醸成する。

行動指針

・住友の事業精神のもと、経営理念に従い、誠実に行動する。

・法と規則を守り、高潔な倫理を保持する。

・透明性を重視し、情報開示を積極的に行う。

・地球環境の保全に十分配慮する。

・良き企業市民として社会に貢献する。

・円滑なコミュニケーションを通じ、チームワークと総合力を発揮する。

・明確な目標を掲げ、情熱をもって実行する。

参考資料:2011～2012年度 中期経営計画 $f(x)$ (エフクロス)



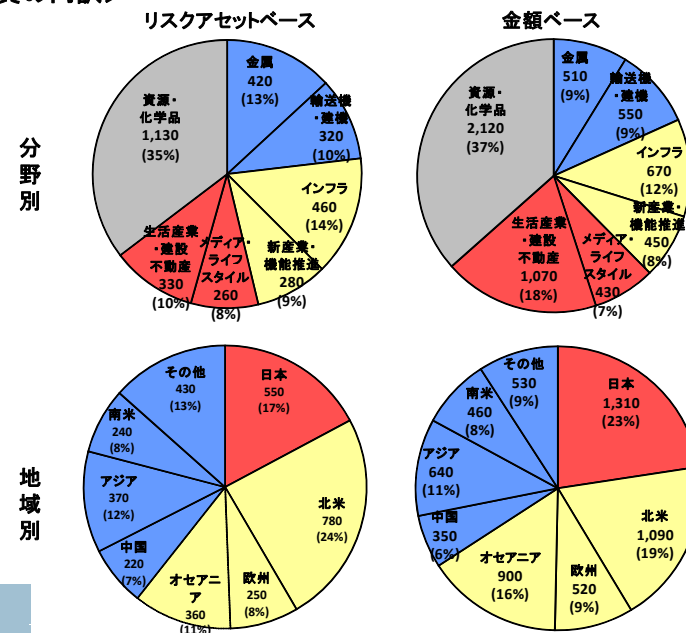
2011～2012年度中期経営計画 $f(x)$ (エフクロス)では、10年先を見据えて策定した前中期経営計画FOCUS'10の基本方針・諸施策を踏襲しながら、価値創造の経営理念に基づき時代が求めるビジネスモデルへの高度化・転換を実行(execution)し、全てのパートナーとともに地域・世代・組織の枠組みを越えた成長を目指す。

(億円)

4つのキーアクション	
①現場の中長期ビジョンを「見える化」し、共有する	<ul style="list-style-type: none"> ・中長期から議論することで短期の課題・戦略を明確化する ・成長戦略の共有により実行のレベル・スピード・質を向上する
②戦略的なリソースマネジメントを加速する	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスライン期待役割制度を活用して、ビジネスモデル転換を促進する ・より高い成長性・収益性が期待できるビジネスへの経営資源の戦略的配分を加速する ・コンプライアンス等の健全性や効率性の強化に継続的に取り組む
③グローバルベースで総合力を深化する	<ul style="list-style-type: none"> ・地域組織の基盤を強化し、事業戦略をグローバルベースで展開する ・社内外のネットワークやパートナーの強みを結集して、新たなビジネスを創出する
④全社レベルでの人材マネジメントを強化する	<ul style="list-style-type: none"> ・グローバル展開に対応する要員の確保・育成を強化する ・全社レベルでの戦略的人材配置を推進する(事業戦略と人材戦略を一体的に取り進める)
モニタリング指標	
ネットDER	1.5倍程度

バランスシート計画(2年計)	リスクアセット	金額
資産積増(営業債権の増減等含む)	+3,500	+11,500
(うち、新規投融資)	(+3,200)	(+5,800)
資産売却・削減	▲1,300	▲11,500

<新規投融資の内訳>



目標	2011年度	2012年度
リスク・リターン		15%以上
純利益(億円)	2,200	2,600